

城南警察署がひとつになった熱い日々

～福岡県警察柔道・剣道大会へ一丸となった署員たち～

先日、社会人野球の都市対抗野球九州大会の決勝戦を観戦に行ってきました。

勝てば東京ドームで開かれる全国大会に進出できる大一番。球場には、両チームとも、会社からたくさんの応援団が駆けつけており、激しく、熱い応援を野球部員に贈っていました。

まさに、野球を通じて「会社がひとつになっている」という雰囲気を感じ「こういうの、良いなあ」と思ったわけですが、城南警察署にも、ひとつになった日々がありました。

福岡県警では、毎年一回、県内の警察署などの対抗で柔道大会、剣道大会が開催されます。

その大会が先日、剣道が5月27日に、柔道が6月10日に開催されました。

もちろん、城南警察署も優勝目指して参加しました。

署員の中から代表選手を選出し、選ばれた選手たちは日々の勤務をこなしながら激しい稽古に励み、他の署員たちは代表選手が少しでも稽古がやりやすいような環境作りに配慮しました。

代表選手の訓練期間は、柔道、剣道それぞれ2週間に及びました。

激しく稽古に打ち込み汗を流す代表選手たちと、激しく業務に打ち込みそれを支える署員たちの熱い熱い2週間でした。

結果は、**剣道チームが第3位。柔道チームがベスト8。**

柔道、剣道を通じて城南警察署がひとつになった熱い日々は、少しの満足と、少しの悔しさで幕を閉じました。

